



下野市第二次地域情報化計画 (実施計画)

平成24年3月

目次

◆地域情報化施策	- 1 -
1 誰もが情報化の恩恵を享受できる情報化推進基盤の活用	- 1 -
(1) 情報通信基盤の活用	- 1 -
① 市内情報通信ネットワーク基盤の利用促進	- 1 -
② 公共施設の情報通信ネットワーク基盤の強化	- 2 -
③ 公共情報端末とデジタルサイネージ（電子看板）の利用促進	- 3 -
④ 市内全小中学校間ネットワーク（けやきネット）の活用	- 4 -
(2) 情報化社会への対応能力の向上	- 5 -
① 小中学校コンピュータ教育の拡充	- 5 -
② 市民向け I C T 講習会の充実	- 6 -
③ 障がい者のための I C T 講習会の実施	- 7 -
2 電子市役所の推進による便利さを実感できる市民サービスの拡充	- 8 -
(1) 情報提供・情報公開の拡充	- 8 -
① ホームページの充実	- 8 -
② メール配信システムの活用	- 9 -
③ 生涯学習情報提供の拡充	- 10 -
(2) 電子市役所のためのシステムの活用	- 11 -
① 住民基本台帳カードの周知と利活用の促進	- 11 -
② 市議会のインターネット動画配信と分かりやすい会議	- 12 -
③ かんたん申請・申込の拡充	- 13 -
④ 施設予約システムの拡充	- 14 -
⑤ 電子申請システムの拡充	- 15 -
⑥ 市税など納付の電子化促進	- 16 -
⑦ 公共事業における電子入札システム等の利用促進	- 17 -
3 災害に強く安全・安心な市民生活の実現	- 18 -
(1) 防災・防犯に関するサービスの拡充	- 18 -
① 災害に強い防災情報伝達システムの拡充	- 18 -
② 事業継続計画の策定	- 19 -
③ 緊急時防災情報の拡充	- 20 -
④ 震災関連情報の提供	- 21 -
⑤ 電子メール等による防犯情報の拡充	- 22 -
⑥ 消防通信の拡充	- 23 -
(2) 保険・医療・福祉に関するサービスの拡充	- 24 -
① 福祉サービス情報の提供	- 24 -
② 高齢者の見守りシステム等の認知度アップ	- 25 -
③ 保健医療情報提供の拡充	- 26 -
④ 保健・福祉情報共有システムの整備	- 27 -
⑤ 救急医療情報提供の拡充	- 28 -



(3)	子育て支援に関するサービスの充実.....	- 29 -
①	保育園・幼稚園・学童保育等情報提供の拡充.....	- 29 -
②	子育て支援情報の拡充.....	- 30 -
(4)	環境にやさしいまちづくりの推進.....	- 31 -
①	環境保全・環境美化促進に関する情報提供の拡充.....	- 31 -
②	リサイクルの推進に関する情報提供の拡充.....	- 32 -
4	行政事務の高度化・効率化.....	- 33 -
(1)	庁内情報共有の推進.....	- 33 -
①	庁内情報共有化の強化.....	- 33 -
(2)	市職員の情報化社会への対応能力の向上.....	- 34 -
①	職員 I C T 研修の拡充.....	- 34 -
②	I C T リーダーの育成.....	- 35 -
(3)	情報セキュリティ対策の徹底.....	- 36 -
①	セキュリティポリシーの見直し、内部監査の実施.....	- 36 -
②	ネットワーク及びシステム監視機能の強化.....	- 37 -
③	個人情報保護対策の徹底.....	- 38 -
(4)	市役所内事務の効率化.....	- 39 -
①	新庁舎へのシステム移行の検討.....	- 39 -
②	システム投資の費用対効果の最大化の実現.....	- 40 -
③	統合型地理情報システム (G I S) の活用.....	- 41 -
④	電子決裁システムの順次導入.....	- 42 -
(5)	情報化推進体制の強化.....	- 43 -
①	全庁的推進体制の強化.....	- 43 -
5	地域の一体感の醸成と豊かで活力あるまちづくりの推進.....	- 44 -
(1)	I C T を利活用した地域産業の活性化.....	- 44 -
①	観光情報提供の拡充.....	- 44 -
②	商工業者への ICT を活用した支援.....	- 45 -
③	農業者対象パソコン講習会の拡充.....	- 46 -
④	農業関連情報の提供.....	- 47 -
(2)	シティー・セールスの推進.....	- 48 -
①	地域資源デジタルコンテンツの充実と発信.....	- 48 -
(3)	市民参加の推進.....	- 49 -
①	電子アンケートの実施.....	- 49 -
②	パブリックコメント制度の充実.....	- 50 -
(4)	地域における情報交流の活発化.....	- 51 -
①	自治会・N P O ・ボランティア等の市民活動情報の提供.....	- 51 -

◆地域情報化施策

1 誰もが情報化の恩恵を享受できる情報化推進基盤の活用

(1) 情報通信基盤の活用

事業名	① 市内情報通信ネットワーク基盤の利用促進											
事業概要	<p>第一次計画で掲げていた「光ファイバー未整備地域の解消」については計画どおりに実施できましたが、この情報通信ネットワーク基盤を市民が十分に活用している状況には至っていないことから、今後はネットワークを利活用するメリット等を市民にさらに周知し、情報通信ネットワーク基盤の利用促進に取り組みます。</p> <p>また、第一次計画で検討してきた「総合的な情報ネットワーク」については、運用のための体制やシステム化を検討し、広報紙、インターネット、メール配信、とちぎテレビデータ放送、デジタルサイネージ（電子看板）の有機的な連携をさらに進め、行政情報だけではなく、市民から発信されたコミュニティの情報の提供を推進します。</p>											
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度								
	<p>総合的な情報ネットワークについての検討・運用</p> <p>市が発信する情報の一元管理・一括制作方法の検討</p>											
具体的な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ○総合的な情報ネットワークを継続して運用します。 ○総合的な情報ネットワークを運用するための体制及びシステムについて、長期的な視点で検討します。 ○また、様々な情報伝達手段を効率よく活用するための、情報の一元管理方法、情報コンテンツの効率的な制作方法等について検討します。 											
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 19,573 千円/年①</p> <p>内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>イントラ支障移転等、光ファイバー修繕</td> <td>5,500 千円</td> </tr> <tr> <td>イントラ・通信機器保守</td> <td>7,000 千円</td> </tr> <tr> <td>光ファイバー路線借上げ</td> <td>6,700 千円</td> </tr> <tr> <td>光ファイバー原材料費</td> <td>373 千円</td> </tr> </table> <hr/> <p>計画期間（4年間）予算額 78,292 千円（①×4）</p>				イントラ支障移転等、光ファイバー修繕	5,500 千円	イントラ・通信機器保守	7,000 千円	光ファイバー路線借上げ	6,700 千円	光ファイバー原材料費	373 千円
イントラ支障移転等、光ファイバー修繕	5,500 千円											
イントラ・通信機器保守	7,000 千円											
光ファイバー路線借上げ	6,700 千円											
光ファイバー原材料費	373 千円											
担当部署	企画専門部会 総合政策課											

事業名	② 公共施設の情報通信ネットワーク基盤の強化			
事業概要	<p>第一次計画で掲げていた「本庁舎と出先機関、市の施設等も含めた全庁的な情報通信ネットワーク基盤の強化」については計画どおりに実施できました。</p> <p>同時に検討してきた「IP電話の導入」についても順次整備を行ってきましたが、東日本大震災の際には、停電のためIP電話が利用できない状況が発生しました。今後は、災害時における公共施設間情報通信ネットワークの対応を検討し、対応策を速やかに推進します。</p>			
スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
	災害時の公共施設間通信ネットワークの検討 		対応策の推進 	
具体的な取り組み内容	<p>○災害時の公共施設間の情報通信を確保するための手段について、IP電話での災害時対応に加えて、IP電話以外での災害時対応方策についても検討します。</p> <p>○その検討結果に基づき、対応策を速やかに推進します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 2,218 千円/年① 内訳 インターネット接続用光回線使用料 2,218 千円			
	計画期間(4年間) 予算額 8,872 千円 (①×4)			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			

事業名	③ 公共情報端末とデジタルサイネージ(電子看板)の利用促進			
事業概要	<p>第一次計画で掲げていた「公共施設への公共情報端末の設置」については計画どおり実施することができました。しかしながら、設置した公共情報端末によって利用状況に大きな差があることから、今後は、自宅にパソコンがなく公共情報端末も利用していない市民に対して、市が提供している利便性の高いサービス等についてさらに周知し、より利用が進むよう取り組みます。</p> <p>また、「公共施設等へのデジタルサイネージ(電子看板)の設置」についても計画どおり設置が完了しています。しかしながら、市民の認知度は十分とはいえない状況であることから、公共情報端末同様、更なる有効活用を図るために、提供する情報を充実させます。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	設置場所等見直し		市民周知による利用促進	
	デジタルサイネージの周知			
			提供コンテンツの見直し	
具体的な取り組み内容	<p>○次の機器更新時に、公共情報端末設置場所の見直し、増設検討、公共情報端末PCの仕様等を検討し、その変更点について市民に周知して利用促進を図ります。</p> <p>○デジタルサイネージの設置場所等について周知を図るとともに、提供コンテンツの充実を図ります。</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 541 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p>J R 駅デジタルサイネージ電気料 215 千円</p> <p>J R 駅デジタルサイネージ建物使用料 200 千円</p> <p>デジタルサイネージ保守料 126 千円</p> <hr/> <p>計画期間(4年間) 予算額 2,164 千円 (①×4)</p>			
関連部署	公共施設所管課			

事業名	④ 市内全小中学校間ネットワーク(けやきネット)の活用			
事業概要	<p>第一次計画で掲げていた「市内全小中学校及び教育研究所を市の情報通信ネットワーク基盤に接続」については、計画どおり「けやきネット」として構築できました。また、並行して検討してきた「教材の共有・活用、校務システムの共同利用」についても活用が始まりました。</p> <p>今後は、学校間グループウェアの活用を進め、連絡手段としてだけでなく、その他の支援機能の活用を図って学校間の情報共有を促進するとともに、各校ホームページの更新頻度向上を進めます。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	<p>学校間グループウェア等の活用</p>			
具体的な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ○学校間グループウェア「ウインバード」、図書システム「Lib@school」及びホームページ作成「Webコア」等のシステムの共同利用を継続して活用します。 ○より円滑に、かつ有効に情報共有を進めるため、現状の利用状況や今後のニーズを把握して「学校間情報共有・利活用マニュアル(仮称)」を作成します。 ○また、マニュアルを有効活用するための研修を実施します。 ○保護者等へ連絡手段として、現在一部の学校において実施されている一斉メール配信システムの活用を一層進めます。 			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 20,751 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p>教育情報ネットワークサーバ保守料 7,130 千円</p> <p>教育情報ネットワークリース料 13,621 千円</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>計画期間(4年間) 予算額 83,004 千円 (①×4)</p>			
担当部署	教育専門部会 学校教育課			

(2) 情報化社会への対応能力の向上

事業名	① 小中学校コンピュータ教育の拡充			
事業概要	<p>第一次計画で掲げていた「児童生徒の情報活用能力の育成・向上」を図るため、計画どおりに e-ラーニングの運用を始めました。小学校 4 教科、中学校 5 教科のコンテンツを展開し、授業での活用の他、児童生徒に個人 I D を配付した家庭学習も可能としました。</p> <p>今後は、情報機器活用能力の個人差を縮めるため、電子黒板やプロジェクタ等を活用した授業をさらに推進します。また、電子教材の活用を推進するため、教員の情報通信機器の活用能力の向上を一層図ります。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	e-ラーニングの継続			
具体的な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ○e-ラーニングを継続して実施します。 ○児童・生徒及びその保護者に対して、e-ラーニングに係るアンケートを実施します。 ○現在市内小中学校すべてを巡回し技術支援を行っている、情報教育アドバイザーを活用し、アンケート結果等に基づいた教職員の情報機器活用能力の更なる向上を図るため、研修会等を実施します。 			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 94,255 千円/年① 内訳 パソコン修繕料 200 千円 インターネット使用料 130 千円 サーバ・機器保守料 8,455 千円 機器等リース料 85,470 千円			
	予算額 11,300 千円/年② 市内小学校への e-ラーニング導入費 3,300 千円 (3 年間) 機器更新費用 8,000 千円 (3 年間)			
計画期間 (4 年間) 予算額 410,920 千円 (①×4+②×3)				
担当部署	教育専門部会 学校教育課			

事業名	② 市民向けICT講習会の充実			
事業概要	<p>第一次計画では、実施スケジュールに則って講習会を実施し、徐々に定着している状況にあります。</p> <p>なお、市民アンケートや団体インタビューの結果では、特に高齢者がインターネット等のICT技術の利活用が進んでいない現状が確認できたことから、今後は高齢者への対応も含めて研修内容を充実させ、多くの市民が受講できるように周知を進めます。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	高齢者向け I C T 講習会の内容検討 →		I C T 講習会の実施 →	
	受講者 アンケートの実施 →	受講者 アンケートの実施 →	受講者 アンケートの実施 →	受講者 アンケートの実施 →
具体的な取り組み内容	<p>○高齢者のICT利活用を促進するため、PCだけでなく携帯電話・スマートフォン・タブレット型PC等の操作を含めた講習会の内容を検討します。</p> <p>○ICT講習会を実施するとともに、講習会ごとにアンケートを行い、講習会の内容にフィードバックします。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 397 千円/年① 内訳 講習会委託料 397 千円			
	計画期間 (4 年間) 予算額 1,588 千円 (①×4)			
担当部署	教育専門部会 生涯学習課			

事業名	③ 障がい者のためのICT講習会の実施			
事業概要	<p>第一次計画では、実施スケジュールに則って講習会を実施しましたが、参加者が少ない状況にありました。</p> <p>今後は、講習会のPRを進めるとともに、障がいの内容に対応したきめ細やかな研修内容を検討する等障がい者の社会参画に役立つ講習会を進めます。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	事例調査、講習会内容の検討 →		講習会の実施 →	
具体的な取り組み内容	<p>○障がい者の社会参画に必要となるICT利活用技術等について、取り組み事例を調査し、ICT講習会の内容を検討します。</p> <p>○障がい者向け講習会を実施します。開催に当たっては、関係団体等に周知し、広く参加者を募るよう配慮します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 400 千円/年①</p> <p>内訳 講習会委託料 400 千円 (H25 年度以降)</p> <hr/> <p>計画期間 (4 年間) 予算額 1,200 千円 (①×3)</p>			
担当部署	健康福祉専門部会 社会福祉課			

2 電子市役所の推進による便利さを実感できる市民サービスの拡充

(1) 情報提供・情報公開の拡充

事業名	① ホームページの充実			
事業概要	<p>第一次計画で掲げていた「ホームページのリニューアル」については計画どおり実施し、従前よりも検索しやすく、最新情報も入手しやすくなりました。また、携帯電話から入手できる情報も充実しました。</p> <p>今後は、通信回線の高速化、携帯電話やスマートフォン等情報閲覧側機器の技術の発展等、ホームページを取り巻くICT環境が大きく変わりつつあることを踏まえ、ガイドラインの見直しを進めます。</p> <p>また、ガイドラインの見直しと並行して、ホームページの利用がさらに促進されるよう、より市民のニーズに沿った情報提供、掲載情報の充実、サービスの向上を図るとともに、障がいを持った方や高齢者を含めたより多くの市民が活用できるよう、ユニバーサルデザインに配慮したホームページの充実を図ります。</p>			
スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
スケジュール	<p>ガイドラインの改訂</p> <p>ホームページコンテンツの活用検討</p> <p>ユニバーサルデザインに配慮したHP作成・充実</p> <p>暮らしの便利帳のWEB上での公開</p>			
具体的な取り組み内容	<p>○ICT環境の変化を踏まえ、ガイドラインを見直します。</p> <p>○情報発信を効率的に行うため、作成したホームページコンテンツの他チャンネル(データ放送等)への活用(二次利用)方法について検討します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0円</p> <p>ホームページに掲載かかるCMSサーバーの管理等の費用は、P40の「システム投資の費用対効果の最大化の実現」の情報系システム保守料及びリース料に含まれます。</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			

事業名	② メール配信システムの活用			
事業概要	<p>第一次計画では、「メールによる情報提供を目的としたメール配信システムの構築」を、「下野インフォメーション」として計画どおりに構築しました。</p> <p>今後は、保育園から保護者への緊急連絡に加え、各課からの積極的な情報発信が行えるように、庁内体制の拡充を図ります。</p> <p>また、市民の利用がさらに進むよう、メール配信システムの周知を図ります。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	<p>メール配信システムの運用拡大、PRの実施</p> <p>庁内情報発信体制の拡充</p>			
具体的な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ○保育園連絡メールサービスを全校に拡大します。 ○庁内の情報発信体制の拡充を図ります。 ○利用促進のためのPR方法を検討し、実施します。 			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 1,940 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p>メール配信システム借上料 1,940 千円</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>計画期間 (4 年間) 予算額 7,760 千円 (①×4)</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			
関連部署	健康福祉専門部会 児童福祉課			

事業名	③ 生涯学習情報提供の拡充			
事業概要	<p>第一次計画で掲げた公民館や図書館などの施設の利用情報、講座・イベント情報、サークル情報などの生涯学習情報を、市ホームページ上で提供してきました。</p> <p>また、市民の協働やコミュニティ活動の活性化を支援するため、各種団体の情報を提供する市民活動支援システム（You がおネット）を整備しました。</p> <p>今後は、当該サイトの更なる周知徹底を図り、併せてパソコン操作相談（研修）の拡充を図ることにより、多くの市民・団体に利用されるよう取り組みます。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
		情報提供の継続・拡充		
	You がおネットの運用			
	認知度向上策の検討		実施	
具体的な取り組み内容	<p>○生涯学習情報を随時更新します。</p> <p>○「You がおネット」の認知度を向上させるための活動について検討します。</p> <p>○また、パソコン操作相談（研修）の拡充を図るとともに、会員間の連絡を円滑に行うための電子メールの利用方法についても積極的に伝えます。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0 円</p> <p>You がおネットの使用料は、P51 の「自治会・NPO・ボランティア等の市民活動情報の提供」に掲載されています。</p>			
担当部署	教育専門部会 生涯学習課			

(2) 電子市役所のためのシステムの活用

事業名	① 住民基本台帳カードの周知と利活用の促進			
事業概要	<p>第一次計画では、住民基本台帳カード（住基カード）の交付手数料を無料化して普及を図るとともに、住基カードを活用したサービスとして、住民票等のコンビニ交付にも取り組んできました。</p> <p>今後は、住基カードを持っていても利用するための情報を記録したものでないと自動交付機やコンビニ交付が利用できないため、継続した周知を推進するとともに、図書館での住基カード利用等住基カードを活用した住民サービスの拡充を検討します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	住基カードの周知・利用拡大			
具体的取組状況	<p>○住基カードの利活用について、継続して周知・利用拡大を図ります。</p> <p>○また、図書館での住基カード利用については、平成24年度に検討を進め、着手の合理性について判断します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 993 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p>住民基本台帳カード購入費 993 千円 (H24 年度のみ)</p> <hr/> <p>計画期間 (4 年間) 予算額 993 千円 (①×1)</p>			
	<p><参考>コンビニ交付システム費用</p> <p>予算額 3,950 千円/年②</p> <p>内訳</p> <p>コンビニ交付システム負担金 3,000 千円</p> <p>コンビニ交付システム保守料 950 千円</p> <hr/> <p>計画期間 (4 年間) 予算額 15,800 千円 (②×4)</p>			
担当部署	市民生活専門部会 市民課 企画専門部会 総合政策課			
関連課	教育専門部会 生涯学習課			

事業名	② 市議会のインターネット動画配信と分かりやすい会議			
事業概要	<p>市議会の活動に対する市民の関心を高めるため、市内情報基盤のブロードバンド化が進みインターネット動画配信が一般的になってきたことから、本会議のインターネット動画配信の実施を検討します。</p> <p>また、傍聴者が理解しやすいように参考資料をスクリーンに映す等の方策を新庁舎で行えるように検討します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	<p>低予算での配信方法の検討</p> <p>低予算での配信方法の試験・運用</p> <p>配信方法の検討</p> <p>配信システムの整備</p> <p>配信の試行・本格運用</p> <p>スクリーン配置の検討</p> <p>スクリーンの整備</p> <p>スクリーンの運用</p>			
具体的な取り組み内容	○動画配信の方法について検討し、新庁舎における本格稼働を実現します。			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 1,035 千円/年① 内訳 動画配信用備品 425 千円 モニター用備品 610 千円 <hr/> 計画期間 (4 年間) 予算額 1,035 千円 (①×4)			
担当部署	総務専門部会 議事課			

事業名	③ かんたん申請・申込の拡充			
事業概要	<p>第一次計画では、厳格な個人認証を必要としない「かんたん申請・申込システム」として、計画どおり、臨時職員の登録や上下水道開始・中止届出、市政への提案、問い合わせ等ができるように進めてきました。</p> <p>今後は、各種事業への参加者募集や行政への意見・問い合わせ等サービスを拡大して市民の利用を促進するとともに、より多くの課が「かんたん申請・申込システム」に対応したサービスを提供できるよう推進します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	<p>周知の徹底、利用拡大</p>			
具体的な取り組み内容	<p>○厳格な個人認証を必要としない市民サービスについて、先進事例を調査して、当市でサービスを拡大する際の参考とします。</p> <p>○多くの課が「かんたん申請・申込システム」を利用できるように推進体制を明確にするとともに、利用マニュアル等を整備して、庁内の利用拡大を図ります。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 882 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p>かんたん申請・申込システム使用料 882 千円</p> <hr/> <p>計画期間 (4 年間) 予算額 3,528 千円 (①×4)</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			

事業名	④ 施設予約システムの拡充			
事業概要	<p>第一次計画では、「公民館・スポーツ施設の予約システム」の運用を計画どおり開始しました。しかしながら、登録のために体育館等へ行かなければならない、あるいは使用料の支払い等のために各地区の事務所へ行く必要があることから、利便性をさらに向上させることが望まれます。</p> <p>今後は、市民の利用を促進するため十分な周知を図るとともに、利便性をさらに向上させるためにサービスのワンストップ化をめざします。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	<p>システムの安定的運用</p> <p>ワンストップ化の検討</p>			
具体的な取り組み内容	<p>○システムを安定的に運用し、市民の利便性を確保します。</p> <p>○利用に際して、出向いての手続きを最小限に絞り、利便性向上のための、ワンストップ化の方策について検討します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 2,457 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p>施設予約システム使用料 2,457 千円</p> <hr/> <p>計画期間 (4 年間) 予算額 9,828 千円 (①×4)</p>			
担当部署	教育専門部会 スポーツ振興課、生涯学習課			

事業名	⑤ 電子申請システムの拡充			
事業概要	<p>第一次計画では、市民が窓口に出向かなくとも、いつでもどこからでも行政手続きが行えるようにするサービスや仕組みについて検討してきました。</p> <p>今後は、住基カードの普及と相乗効果が出るようなサービスの内容を検討するとともに、クラウドコンピューティング・サービスの活用も視野に入れ、コストをかけないでサービスを提供する方策を検討します。</p> <p>また、市民の利用がさらに進むよう、電子申請システム（eLTAX、e-Tax）の周知を図ります。</p>			
スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
具体的な取り組み内容	<p>○さらに利用が進むよう、周知を徹底して利用拡大を図ります。</p> <p>○併せて、電子申請に係る先進自治体の動向を調査して、今後の拡大の参考とします。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 1,058 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p>LGWAN 光回線使用料 391 千円</p> <p>公的個人認証サービス機器保守料 327 千円</p> <p>LGWAN サービス提供設備保守料 340 千円</p> <hr/> <p>計画期間 (4年間) 予算額 4,232 千円 (①×4)</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			

事業名	⑥ 市税など納付の電子化促進			
事業概要	<p>第一次計画では、「市税のコンビニ納付」を計画どおり実現し、多くの市民に利用されている状況にあります。</p> <p>今後は、市民の利便性をより一層向上させるために、コンビニ納付の周知に加えクレジット収納の導入について、費用対効果を考慮しながら計画期間内の実施に向け検討します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度以降
	コンビニ収納の周知促進			
具体的な取り組み内容	<p>○コンビニ収納の周知を促進します。</p> <p>○クレジット収納について、実施に向け検討します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 2,205 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p> コンビニ収納システムレンタル料 2,205 千円</p> <hr/> <p>計画期間 (4 年間) 予算額 8,820 千円 (①×4)</p>			
担当部署	総務専門部会 税務課			






事業名	⑦ 公共事業における電子入札システム等の利用促進			
事業概要	<p>第一次計画では、従来、発注者と受注者の間を紙で交換されていた情報を電子化するとともに、ネットワークを活用して情報の共有・有効活用に取り組み、建設工事・建設工事関連業務（測量、設計、地質調査）の電子入札や竣工図等成果品の電子納品の利用範囲を拡大し、実現してきました。</p> <p>今後は、時代のニーズに合わせ、さらに電子化を推進します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	<p>業務委託、物品調達等の電子入札試行の推進</p>			
具体的な取り組み内容	○電子入札の利用を促進するため、業務委託、物品調達等の電子化を推進します。			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 4,574 千円/年① 内訳 電子入札システム関係委託料 4,158 千円 電子入札システム借上料 416 千円			
	計画期間 (4 年間) 予算額 18,296 千円 (①×4)			
担当部署	総務専門部会 管財課			

3 災害に強く安全・安心な市民生活の実現

(1) 防災・防犯に関するサービスの拡充


事業名	① 災害に強い防災情報伝達システムの拡充			
事業概要	<p>第一次計画では、計画どおり「防災情報伝達システム」の整備を行いました。しかしながら、東日本大震災では停電のため、十分にその機能を発揮できない状態に陥りました。このため、蓄電池を設置し防災情報伝達システムをダウンさせないための方策を講じました。</p> <p>今後は、屋外拡声器からの情報提供の内容・方法について、市民の意見を踏まえて調整します。さらに、災害時に機動性を発揮できる移動系無線システム（衛星無線電話等）についても計画期間内の導入に向けて検討します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	周知の徹底 →			
	移動系無線システムの利用体制等の検討 →			
	移動系無線システムの配備 →			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 6,090 千円/年① 内訳 防災情報伝達システム保守業務委託 6,090 千円			
	予算額 10,000 千円/年② 移動系デジタル無線機整備 10,000 千円 (H24 年度のみ)			
	計画期間 (4 年間) 予算額 34,360 千円 (①×4+②)			
担当部署	市民生活専門部会 生活安全課			

事業名	② 事業継続計画の策定			
事業概要	東日本大震災の経験を踏まえ、地震の直接的被害を受けた場合、あるいは停電の場合に、市民への情報提供手段を確保し、市民サービスのどの部分を優先して継続（復旧）させるかを明確にした事業継続計画（BCP）を新庁舎建設に向けて策定します。			
スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
	BCP事例調査		BCP策定	BCPの運用、システムの見直し検討
具体的な取り組み内容	<p>○BCPの事例について調査し、震災を対象としたBCPに盛り込むべき内容を地域防災計画との整合を図りながら検討します。</p> <p>○BCPを策定します。</p> <p>○BCPの内容を庁内に周知し、事業継続体制を確立のためのルール、事業を継続するためのシステムの見直しを、新庁舎建設を視野に入れて検討します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 7,500千円/年① 内訳 計画策定支援業務委託 7,500千円 (H26年度のみ)			
	計画期間 (4年間) 予算額 7,500千円 (①)			
担当部署	企画専門部会 総合政策課、総務専門部会 総務課			
関連部署	市民生活専門部会 生活安全課			

事業名	③ 緊急時防災情報の拡充			
事業概要	<p>第一次計画では、メール配信システムを活用して「防災情報メール」の配信を実現するとともに、ライブカメラを設置して、河川 2 か所（箕輪橋（姿川）、谷地賀橋（田川））の洪水の状況を市民に提供しています。</p> <p>今後は、市民の利用状況をアクセスログ等で確認し、情報提供範囲の拡大を図ります。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	<p>市民利用状況の確認</p> 	<p>情報提供範囲の検討</p> 	<p>新たな情報提供の開始</p> 	
	<p>庁内配信体制の確立</p> 	<p>バックアップシステムの検討</p> 		
具体的な取り組み内容	<p>○防災情報メール配信については、市民登録の拡大を図りながら運用を継続します。</p> <p>○ライブカメラについては、アクセスログ等で市民の利用状況を把握し、情報提供範囲を検討します。その結果を踏まえ、新たな情報提供を進めます。</p> <p>○緊急時においても、メール配信システムが利用できるよう、メールの配信体制を庁内で確立するとともに、バックアップシステムのあり方を検討します(システム構築は新庁舎建設に合わせて実施します)。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 998 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p>防災カメラ保守料 998 千円</p> <hr/> <p>計画期間 (4 年間) 予算額 3,992 千円 (①×4)</p>			
担当部署	市民生活専門部会 生活安全課			
関連部署	企画専門部会 総合政策課			

事業名	④ 震災関連情報の提供			
事業概要	<p>第一次計画では、洪水に対する基礎知識や避難の判断、情報の入手先、避難するときの心得や避難時の持ち出し品等についての記載がある「洪水ハザードマップ」を作成しました。</p> <p>東日本大震災を教訓として、地域防災計画の見直しを行い、これに伴い、震災に対応するための知識・心得等を整理した「防災ガイドブック」を再整備します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	<p>地域防災計画の見直し・再整備</p>	<p>防災ガイドブックの見直し・再整備</p>		
具体的な取り組み内容	<p>○震災に対応するための知識・心得等を整理した「防災ガイドブック」を再整備します。</p> <p>○また、ガイドブックの内容を携帯電話でも情報が取れるように、市のホームページに掲載ページを増設します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 2,762 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p>地域防災計画修正業務委託料 2,762 千円 (H24 年度のみ)</p> <hr/> <p>計画期間 (4 年間) 予算額 2,762 千円 (①)</p>			
担当部署	市民生活専門部会 生活安全課			

事業名	⑤ 電子メール等による防犯情報の拡充			
事業概要	<p>第一次計画では、管轄警察署から情報提供を受けた不審者・声かけ事案、交通事故の発生等、安全安心のための防犯情報を配信してきました。</p> <p>今後は、情報提供の範囲を拡大するとともに、サービス内容についてさらに住民に周知し、利用の促進を図ります。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	GISとの連携検討 →		運用開始 →	
		シティガイドとの連携検討 →		運用開始 →
具体的な取り組み内容	<p>○交通死亡事故等の配信時に、地図情報を合わせて提供することを検討します。</p> <p>○不審者、声掛け事案の発生地点は、栃木県警のホームページに各市町ごとの「不審者情報マップ」が掲載されているので同マップにリンクすることとし、交通事故は発生地点等をもつけシティガイドの地図上に掲載し、情報を蓄積することによって交通安全マップを作成して、市民の安全安心な市民生活の実現に役立てます。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0円</p> <p>統合型地理情報システム(GIS)の使用料は、P41の「統合型地理情報システム(GIS)の活用」に掲載されています。</p>			
担当部署	市民生活専門部会 生活安全課			

事業名	⑥ 消防通信の拡充			
事業概要	<p>第一次計画では、石橋地区消防組合消防本部「高機能消防指令センター」の運用が開始され、下野市イントラネットを通じて下野市防災情報伝達システムにも接続しており、防災体制が充実しました。</p> <p>今後は、さらに迅速かつ適切な情報提供を行えるよう、継続してシステムを運用します。</p>			
スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
	運用継続			
具体的な取り組み内容	<p>○平成22年度より災害通報の受信から出動指令までの処理が自動化され、「下野市防災情報伝達システム」にも接続しているシステムを継続して運用します。</p> <p>○住民の情報ニーズを把握して、随時、情報の提供の精査を行います。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0円</p> <p>防災情報伝達システムの管理委託については、P18の「災害に強い防災情報伝達システムの拡充」に掲載しています。</p>			
担当部署	市民生活専門部会 生活安全課			

(2) 保険・医療・福祉に関するサービスの拡充

事業名	① 福祉サービス情報の提供			
事業概要	<p>第一次計画に掲げていた「情報の提供」については、ホームページ上で各種手当、助成金、福祉サービスなどについての適切な情報提供として実現してきましたが、さらに利用を促進するためには、市民が必要としている各種福祉サービス、医療費助成、各種手当や施設の情報等を再度整理し、必要とされる情報を一元的に提供する仕組みを構築します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	<p>事例調査、保険医療情報提供の全体像の策定</p> <p>→</p> <p>インターネットによる仕組みの検討</p> <p>→</p> <p>システム構築</p> <p>→ 稼動</p>			
具体的な取り組み内容	<p>○利用者のニーズを把握して、福祉サービス情報提供の全体像を取りまとめます。</p> <p>○その後、ネットワークを活用した情報提供の方法について検討し、システム構築を進めます。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0 円</p> <p>計画期間内の検討事項であるため、現時点での予算額は不明です。</p>			
担当部署	健康福祉専門部会 社会福祉課、児童福祉課、高齢福祉課、健康増進課			

事業名	② 高齢者の見守りシステム等の認知度アップ			
事業概要	<p>第一次計画では、認知症高齢者を介護する家族の安心を確保するため、GPSを活用した「認知症高齢者の見守りシステム」を導入しました。利用者の評価は高いのですが、まだ利用が少ない状況にあります。</p> <p>今後は、市のホームページで情報を提供する等当該システムの認知度を高めるとともに、市民に対し認知症に対する正しい理解をしてもらうよう広報や啓発活動を継続して実施します。</p>			
スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
	GPSシステムの継続運用			
	ホームページにおける情報提供			
具体的な取り組み内容	<p>○「徘徊高齢者等あんしんサービス事業」として、運用を継続して行います。また、ホームページ等で情報提供を行います。</p> <p>当該システムは認知症高齢者等がGPS装置を常時携帯しなければならないことや、家族の協力が必要であるため利用者が限られるシステムですが、今後は、サービスを必要とする利用者に活用してもらうため、地域包括支援センターや介護支援専門員等への情報提供を行いながら連携します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 115千円/年①</p> <p>内訳</p> <p style="text-align: right;">高齢者見守りシステム運営委託料 115千円</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>計画期間(4年間) 予算額 460千円(①×4)</p>			
担当部署	健康福祉専門部会 高齢福祉課			

事業名	③ 保健医療情報提供の拡充			
事業概要	<p>第一次計画では、市ホームページから「とちぎ医療情報ネット」へのリンクのほか、市内医療機関のホームページへのリンクができるようになりました。また、インターネットによる相談にも対応しました。</p> <p>今後は、利用者の状況を十分に把握し、提供情報の内容や深さ、カバーすべき医療機関の範囲等について、よりニーズに沿った対応ができるようサービスの向上を図ります。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	<p>事例調査、保健医療情報提供の全体像の策定</p> <p>→</p> <p>インターネットによる仕組みの検討</p> <p>→</p> <p>システム構築</p> <p>→ 稼動</p>			
具体的な取り組み内容	<p>○利用者のニーズを把握して、保健医療情報提供の全体像を取りまとめます。</p> <p>○その後、ネットワークを活用した情報提供の方法について検討し、システム構築を進めます。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0 円</p> <p>計画期間内の検討事項であるため、現時点での予算額は不明です。</p>			
担当部署	健康福祉専門部会 健康増進課			

事業名	④ 保健・福祉情報共有システムの整備			
事業概要	<p>保健福祉部門で日常的に行われている様々な相談に係る記録情報等をデータベース化し、関係部署間で共有化します。</p> <p>また、これまで紙ベースで行われていた情報を電子化し、共有の拡張性とセキュリティの向上に配慮した仕組みを導入します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	保有情報の電子化推進 →		情報共有システムの検討 →	検討結果に基づくシステムの運用 →
具体的な取り組み内容	<p>○これまで紙で保有してきた情報の電子化を進めます。</p> <p>○一方、電子化された情報を共有するためのシステムについて検討し、平成 25 年度中に、システムを導入の是非について判断します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0 円</p> <p>計画期間内の検討事項であるため、現時点での予算額は不明です。</p>			
担当部署	健康福祉専門部会 社会福祉課			
関連部署	健康福祉専門部会 児童福祉課、高齢福祉課、健康増進課			

事業名	⑤ 救急医療情報提供の拡充			
事業概要	<p>第一次計画では、救急医療情報を市のホームページへの掲載を実現しました。また、メール配信システムを活用して休日当番医等の情報をパソコン・携帯電話へ電子メールで配信しています。</p> <p>関係機関と連携した情報提供の拡充及び医療・保健情報の一元化に向けては、関係機関も多く調整事項も多岐に亘ることから計画期間内の実施に向け検討します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	救急医療情報の継続提供			
	自治医大等との調整			
	一元化の可否判断			
具体的な取り組み内容	○情報の一元化については、自治医大や医師会との調整を着実に進め、平成 26 年度中にその可否について判断します。			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 0 円 メール配信システム使用料は、P9 の「メール配信システムの活用」に掲載しています。			
担当部署	健康福祉専門部会 健康増進課			

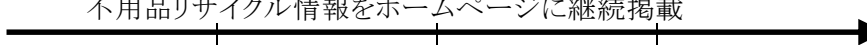
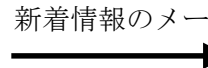
(3) 子育て支援に関するサービスの充実

事業名	① 保育園・幼稚園・学童保育等情報提供の拡充			
事業概要	<p>第一次計画に掲げていた「情報提供の拡充」については、市ホームページ上の保育園・幼稚園・学童保育等の施設情報・申込み方法等の情報提供によって実現できました。</p> <p>今後は利用者の意向を確認し、更なる情報提供の拡充を図ります。また、保育園紹介のページのビジュアル化についても検討します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	情報提供の継続・拡充			
具体的な取り組み内容	<p>○市内保育園の入園者数の毎月更新等、最新情報を提供します。</p> <p>○幼稚園情報や補助金制度については、従来どおり継続してホームページに掲載します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0 円</p> <p>ホームページなど既存のシステムを使用しての情報提供のため、別途予算は発生しません。</p>			
担当部署	健康福祉専門部会 児童福祉課			
関連部署	教育専門部会 教育総務課			

事業名	② 子育て支援情報の拡充			
事業概要	<p>第一次計画では、子育て支援・育児支援に係る新規事業の情報をホームページに載せてきました。</p> <p>今後は、これまでの情報提供を拡充して継続するとともに、子育て・育児支援に関するQ&Aについて整理する等日常的な子育て・育児に関連する情報を提供します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
具体的な取り組み内容	<p>○これまでの情報提供は継続して実施します。</p> <p>○新たに、子育てに係るQ&Aをデータベース化し、市のホームページで発信します。</p> <p>○その後、子育て中の市民等のノウハウ情報を掲載できる仕組みを構築し、Q&Aが自立的に蓄積される仕組みを検討します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0円</p> <p>ホームページなど既存のシステムを使用しての情報提供のため、別途予算は発生しません。</p>			
担当部署	健康福祉専門部会 児童福祉課			

(4) 環境にやさしいまちづくりの推進

事業名	① 環境保全・環境美化促進に関する情報提供の拡充			
事業概要	<p>第一次計画では、「エコ(ショップ&オフィス)認定制度」に基づき、ごみ減量化・リサイクル・環境保全に積極的に取り組む事業者を認定し、利用促進を図ることでこれらの問題に対応するため、広く市民に周知(市ホームページ内で紹介)してきました。</p> <p>今後は、この活動を維持しつつも、環境保全や環境美化、まちづくりに関する具体的な活動が市内で創出できるよう、地域の環境保全・環境美化活動の事例紹介や活動への参加方法等、活動の拡大や新たな活動の創出に向けた環境情報を提供します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	環境情報の充実			→
具体的な取り組み内容	○地域の環境保全活動の事例、事業所における省エネ機器の導入事例、排出量取引を活用した省エネ推進等、環境保全等に関わる幅広い情報を提供します。			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 0円 システム等の予算は発生しません。			
担当部署	市民生活専門部会 環境課			

事業名	② リサイクルの推進に関する情報提供の拡充			
事業概要	<p>第一次計画では、「かんたん申請システム」を活用して、市ホームページ上から不用品情報を受付できるようになったほか、「不用品リサイクル情報」をホームページに掲載し利用者の利便性を向上させました(紙媒体と並行運用)。</p> <p>今後は、この仕組みを市民にさらに周知して利用を促進するとともに、現在紙媒体で情報を得ている市民に対して公共情報端末の利用方法を習得してもらう等啓発事業にも取り組むことにより、循環型社会の構築を推進します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	<p>不用品リサイクル情報をホームページに継続掲載</p>  <p>新着情報のメール配信検討</p> 			
具体的な取り組み内容	<p>○現在の仕組みは継続して運用します。</p> <p>○「不用品リサイクル情報」をホームページに掲載していますが、PCを保有していない人の利便性を高めるため、週に1回程度メールで不用品リサイクルの新着情報を配信することを検討します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0 円</p> <p>かんたん申請システムの使用料は、P13 の「かんたん申請・申込の拡充」に掲載しています。</p>			
担当部署	市民生活専門部会 環境課			

4 行政事務の高度化・効率化

(1) 庁内情報共有の推進

事業名	① 庁内情報共有化の強化			
事業概要	<p>第一次計画では、「文書管理システムを適正に運用した、さらなる庁内情報共有の強化」及び「グループウェアの有効活用」を掲げ、計画どおりに実施してきました。</p> <p>今後もこれらのシステムを全職員が有効に活用し、庁内の情報共有と事務処理の効率化を図ります。</p> <p>また、情報提供の内容・手段を一元管理し、重複サービスや二重投資にならないよう自己チェックできる体制を確立します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	継続的な庁内の情報共有、事務処理の効率化の推進			
	チェック体制の確立		チェックの実施	
具体的取組	<p>○文書管理システム、グループウェア等のツール活用により、継続して庁内の情報共有、事務処理効率化を推進します。</p> <p>○情報提供の内容・手段を一元管理し、重複サービスや二重投資にならないようチェックできる体制を確立します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0 円</p> <p>システム等の予算は発生しません。</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			

(2) 市職員の情報化社会への対応能力の向上

事業名	① 職員ICT研修の拡充			
事業概要	<p>第一次計画では、パソコン習熟度調査の結果を踏まえて研修内容を検討し、研修も行ってきました。</p> <p>今後も電子市役所の実現には職員のICT対応能力の向上が必須であることから、ICT研修の継続的な実施、内容の拡充を進めます。</p> <p>また、現在自治体で起きている情報漏えい等が、職員の不注意、ルールの無視といった人間に起因する要因(ヒューマンエラー)が主因になっていることを勘案し、セキュリティ確保に向けた研修を実施します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	I C T 研修の継続的な実施及び内容の拡充			
	→			
	セキュリティ確保 に向けた研修 プランの検討			
	→			
具体的取組	<p>○ICT研修を継続的に実施するとともに、新たな技術や制度等に適合した研修となるよう内容の拡充を進め、職員のICT対応能力を向上します。</p> <p>○人間に起因するセキュリティ事故を防止するための研修の方法・内容を検討し、ICT研修に組み込みます。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0 円</p> <p>研修会講師は、情報化アドバイザーを予定しています。情報化アドバイザーの委託料は、P43 の「全庁的推進体制の強化」に掲載しています。</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			
関連部署	総務専門部会 総務課			

事業名	② ICTリーダーの育成			
事業概要	<p>第一次計画では、ICTリーダーの育成プランを作成しました。</p> <p>今後は、この育成プランに基づき、各職場単位ICTリーダーを育成するための研修方法等を検討し、実施します。また、庁内の情報化推進・セキュリティ確保に対して重要な役割を担うICTリーダーの活動を自主的なまま進めることの課題も挙げられていることから、ICTリーダーの役割等について検討します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	<p>研修内容の検討</p> <p>→</p>	<p>I C T リーダー育成研修の実施</p> <p>→</p>		
	<p>I C T リーダーの役割再検討</p> <p>→</p>			
具体的取組	<p>○作成した育成プランに基づき、各職場単位でICTリーダーを育成するための具体的な研修方法・内容を検討し、実施します。</p> <p>○研修の検討と並行して、ICTリーダーの役割やとるべき具体的なアクションについて検討します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0 円</p> <p>計画期間内に検討するため、現時点での予算額は不明です。</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			
関連部署	総務専門部会 総務課			

(3) 情報セキュリティ対策の徹底

事業名	① セキュリティポリシーの見直し、内部監査の実施			
事業概要	<p>第一次計画では、セキュリティポリシーの適正な運用のため、全職員を対象にe-ラーニングによる研修を実施し、セキュリティ確保のための注意喚起の呼びかけを行いました。</p> <p>今後は、システムの運用実態を踏まえたセキュリティを確保するため、セキュリティポリシーの見直すほか、適正なセキュリティレベルを確保する取り組みを確認するための内部監査を実施するなど、情報セキュリティ対策を実効性のあるものにするための取り組みを進めます。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
具体的取組	<p>○セキュリティポリシーを適切に見直すための具体的な手順を検討し、その後、継続的なセキュリティポリシーの見直しを行います。</p> <p>○内部監査の具体的な方法を検討し、定期的に内部監査を実施します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 90 千円/年①</p> <p>内訳 地方自治情報センター負担金 90 千円</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>計画期間 (4 年間) 予算額 360 千円 (①×4)</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			

事業名	② ネットワーク及びシステム監視機能の強化			
事業概要	<p>第一次計画では、専用監視サーバを設置して障害検知機能の強化を図るとともに、職員端末のログ管理機能等を備えた資産管理システムを導入しました。また、PC起動時のログインを個人のID+8桁の乱数パスワードにする等セキュリティの強化を実施してきました。</p> <p>今後は、これらの活動を継続するとともにログ解析を行い、万全なセキュリティ対策を講じます。</p>			
スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
	ネットワーク・システム監視の継続的な強化			
	ログ解析手法 の検討	ログ解析の 運用		
具体的取組	<p>○継続的にネットワーク・システム監視を行い、新たな問題や脅威が判明した場合には強化を行います。</p> <p>○どのようなログを取得するか、そのログをどのように解析するかを検討のうえ、ログ解析を運用し、さらなるセキュリティ強化を図ります。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 3,737 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p>侵入探知防御システム構築 3,737 千円 (H24年度のみ)</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>計画期間 (4年間) 予算額 3,737 千円 (①)</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			

事業名	③ 個人情報保護対策の徹底			
事業概要	<p>第一次計画では、個人情報保護対策を徹底するため、職員全員を対象としたe-ラーニングによる研修を実施しました。また、部課長及び情報システム連絡員を対象とした情報セキュリティ対策研修会も実施しました。</p> <p>今後についても、これまでと同様、個人情報保護条例を適宜見直し、情報の漏洩などを防止するための措置を講じます。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	個人情報保護の徹底 (e-ラーニングによる研修実施等)			
	個人情報保護条例の継続的な見直し			
具体的取組	<p>○e-ラーニング等による研修を継続して実施し、個人情報保護の徹底を図ります。</p> <p>○個人情報保護条例を適宜見直し、情報の漏洩などを防止するための措置を講じます</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0円</p> <p>e-ラーニングについては、無料で受講できるため予算の計上はありません。</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			

(4) 市役所内事務の効率化

事業名	① 新庁舎へのシステム移行の検討			
事業概要	<p>平成 27 年度に新庁舎が建設されることから、庁内のシステムについても移行する必要があります。</p> <p>移行に際しては、新たなシステムの全体最適化を図るとともに、災害対策やクラウドコンピューティング・サービスの普及状況を踏まえて、どのシステムを庁内に置き、どのシステムを外部の民間データセンター (iDC) に預けるか、あるいは、セキュリティ確保のためにどのようなネットワーク回線にするか等、詳細な「庁内情報システム新庁舎移行計画(仮称)」を策定します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	計画策定	移行準備		移行
具体的取組	○新庁舎移転に伴うシステム移行の詳細プランである「庁内情報システム新庁舎移行計画(仮称)」を策定し、この計画に基づきシステム移行を進めます。			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 6,300 千円/年① 内訳 庁舎情報システム新庁舎移行計画策定支援業務委託 6,300 千円 (H24 年度のみ)			
	計画期間 (4 年間) 予算額 6,300 千円 (①)			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			

事業名	② システム投資の費用対効果の最大化の実現			
事業概要	システム投資の予算化時点で、調達仕様の内容精査、ベンダ見積の精査、保守・運用内容の精査を行うことにより、無駄な投資を極力減らし、費用対効果の最大化をめざします。			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	調達仕様、ベンダ見積、保守・運用内容の精査			
具体的取組	○外部専門家による支援等の下、調達仕様の精査、ベンダ見積、保守・運用内容の精査を行い、費用対効果の最大化をめざします。			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 7,350 千円/年①			
	内訳 情報化投資等アドバイザ業務委託 7,350 千円 (H24 年度のみ)			
	----- 計画期間 (4 年間) 予算額 7,350 千円 (①)			
計画期間内 予算額(概算)	＜参考＞情報系・基幹系システム費用			
	予算額 194,594 千円/年②			
	内訳 情報系システム保守料 31,131 千円 情報系システム借上料 62,232 千円 基幹系システム保守料 13,388 千円 基幹系システム借上料 51,464 千円 情報機器管理費用 36,379 千円			
----- 計画期間 (4 年間) 予算額 778,376 千円 (②×4)				
担当部署	企画専門部会 総合政策課			

事業名	③ 統合型地理情報システム(GIS)の活用			
事業概要	<p>第一次計画で掲げた「組織を横断した利用を実現する地理情報システムの導入」については計画どおり実施しました。また、市民向けの情報は「しもつけシティーガイド」として市民に公開されています。</p> <p>今後は、「しもつけシティーガイド」の検索等の機能をより使いやすくするとともに、掲載する情報の内容について、市民のニーズを把握して拡充を図ります。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
具体的取組	<p>○「しもつけシティーガイド」に対する市民のニーズ把握を行い、サービス向上に必要な機能拡充を行います。</p> <p>○また、「しもつけシティーガイド」の利用状況を分析し、継続的な活用促進を図ります。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 3,917 千円／年①</p> <p>内訳</p> <p>公開電子地図借上料 1,512 千円</p> <p>GIS システム保守料 893 千円</p> <p>GIS システムセットアップ料 1,512 千円</p>			
	<p>予算額 693 千円／年②</p> <p>内訳</p> <p>公園台帳導入システム構築委託料 693 千円 (H24 年度のみ)</p>			
	<p>計画期間 (4 年間) 予算額 16,361 千円 (①×4+②)</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			
関連部署	全部会 関連課			

事業名	④ 電子決裁システムの順次導入			
事業概要	<p>第一次計画で掲げた「電子決裁システム」の導入については計画どおり順次実施しました。財務会計電子決裁導入については、新庁舎建設に合わせて導入を検討します。</p> <p>今後は、全部署において利用が図られるよう、利用を促進・定着させます。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	財務会計電子決裁導入の検討			
			財務会計電子決裁の導入・運用	
	電子決裁システムの利用促進（全部署での利用）			
具体的取組	<p>○財務会計電子決裁について、費用対効果を含めた導入の可否を検討し、可能と判断した場合には、早期に導入を進めます。</p> <p>○導入済みの電子決裁システムは全部署での利用定着に向け、利用促進を図ります。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0 円</p> <p>電子決裁システム使用料は、P40 の「システム投資の費用対効果の最大化の実現」の情報系システム保守料・借上料に含まれています。</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			
関連部署	総務専門部会 総務課、財政課、会計課、行政委員会			

(5) 情報化推進体制の強化

事業名	① 全庁的推進体制の強化			
事業概要	<p>第一次計画の期間中に、情報化推進部門と市行政改革推進本部事務局が総合政策課に移ったことから、情報化による業務改革を推進する体制を強化しました。</p> <p>今後は、効率的・効果的な電子市役所を実現・運用するため、企画・実施・運用の各段階において専門的見地から総合的にアドバイスを受けられる民間コンサルタントなど、専門知識を持った民間人材の活用を図ります。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	民間人材の活用検討			
具体的取組	<p>○民間人材による情報アドバイザー等の登用について検討します。</p> <p>○登用の方向性が出された場合には、民間人材による情報アドバイザー等を活用し、情報システムの企画・実施・運用へのアドバイスを実施します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 11,340 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p>地域情報化アドバイザー設置運営委託料 11,340 千円</p>			
	<p>計画期間 (4 年間) 予算額 45,360 千円 (①×4)</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			

5 地域の一体感の醸成と豊かで活力あるまちづくりの推進

(1) ICTを利活用した地域産業の活性化

事業名	① 観光情報提供の拡充			
事業概要	<p>第一次計画に引き続き、市の観光情報の提供を、「しもつけシティーガイド」を通して実施するほか、下野市観光協会と連携し情報発信の充実を図り、また、「道の駅しもつけ」を下野市の情報発信の拠点施設として有効活用し観光客誘致力の向上を図ります。</p> <p>「道の駅しもつけ」では情報発信基盤としてデジタルサイネージや iPad を利用した電子絵巻を設置していますが、来訪者がスマートフォンなどのモバイル端末により容易にインターネットを通じて市内観光情報等へアクセスできるよう、民間の活用も含め公衆無線LANスポットの設置を検討します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	「しもつけシティーガイド」を活用した情報発信の充実			
	「下野市観光協会ホームページ」との連携			
	観光情報、地場産品情報のメール配信の検討		実施	
<p>公衆無線 LAN スポット設置検討</p>				
具体的な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ○「地域資源デジタルコンテンツの充実」にて作成されたコンテンツを「しもつけシティーガイド」により発信します。 ○「下野市観光協会ホームページ」との連携による、観光情報の発信の拡充をします。 ○「道の駅しもつけ」と協力し、観光情報(イベント情報等)、市内の産品情報(特売情報、食べ方レシピの配信等)のメール配信を検討します。 ○「道の駅しもつけ」への公衆無線 LAN スポットの設置について、検討します。 			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 504 千円/年 内訳 道の駅情報発信システム修繕料 294 千円① 道の駅情報発信システム保守料 210 千円② 観光情報・市内産品情報メール配信委託料 500 千円(H25 年度から)③			
	計画期間 (4 年間) 予算額 3,516 千円 ((①+②) ×4+③×3)			
担当部署	産業振興専門部会 商工観光課			

事業名	② 商工業者への ICT を活用した支援			
事業概要	<p>第一次計画では、商工業者を対象としたパソコン講習会を開催しましたが、引き続き ICT への啓蒙を図り、集客に向けたインターネットやメールマガジンの活用等、商工会と連携した支援を図ります。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	パソコン講習会の拡充			
支援策の検討		実施方法の検討		支援の実施
具体的な取り組み内容	<p>○ホームページ作成等のパソコン講習会開催への支援の充実を図ります。</p> <p>○「しもつけシティーガイド」と商工会や商店のホームページの連携により、商店情報提供の充実に向けた支援を検討します。</p> <p>○携帯メール等を活用したお買い得情報の配信等集客支援を検討します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 800 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p>ホームページ作成等の P C 講習会 300 千円 (H25 年度以降)</p> <p>お買い得情報のメール配信委託料 500 千円 (H25 年度以降)</p>			
計画期間 (4 年間) 予算額		2,400 千円 (①×3)		
担当部署	産業振興専門部会 商工観光課			

事業名	③ 農業者対象パソコン講習会の拡充			
事業概要	第一次計画に引き続き、市内農業者を対象にICTを活用した経営能力の向上を図ります。			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	講習会の検討	講習会の実施		
		青色申告に関する講習会実施		
具体的な取り組み内容	<p>○農業における ICT 活用方法(気象情報の確認、最新の農業技術情報の取得、生産管理等)に関する情報提供及びパソコン(インターネット)の使い方の講習会・セミナーを実施します。</p> <p>○農業青色申告会会員を対象に、会計ソフト会社等より講師を迎え、会計ソフトの使用に関する指導会を継続的に開催します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 25 千円/年① 内訳 青色申告会員を対象とした簿記指導研修会 25 千円			
	計画期間 (4 年間) 予算額 100 千円 (①×4)			
担当部署	産業振興専門部会 農業委員会			

事業名	④ 農業関連情報の提供			
事業概要	<p>第一次計画に引き続き、直売所の特徴等を紹介したパンフレットを市ホームページ上でPDFファイルにより提供する等、地産地消の推進やとちぎ食の回廊PRのために、情報提供を積極的に推進します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	掲載内容検討	ホームページへの市内農産物情報の掲載		
	→		→	
	地場産品情報のメール配信の検討	実施		
	→		→	
	農業事業者向け情報提供の検討	情報提供		
→		→		
放射性物質情報提供の実施	→			
具体的な取組	<p>○直売所の特徴、市内農産物情報のパンフレットの掲載等、下野市ホームページでの市内農産物に関する情報発信を充実します。</p> <p>○「道の駅しもつけ」の直売所と協力し、市内農産物情報(旬の情報、食べ方レシピの配信等)のメール配信を検討します。</p> <p>○ICT(メール配信サービス等)を活用した農業事業者向け情報の提供について、農業協同組合等と連携して検討します。</p> <p>○ホームページ、メール配信サービス、データ放送を活用し、最新の放射性物質情報を提供します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0円</p> <p>システム等の予算は発生しません。</p>			
担当部署	産業振興専門部会 農政課			

(2) シティー・セールスの推進

事業名	① 地域資源デジタルコンテンツの充実と発信			
事業概要	<p>第一次計画に引き続き、「下野市らしい魅力ある資源」としての文化財を核とした観光資源のデジタルコンテンツを充実させるとともに、市内JR3駅及び道の駅等に設置したデジタルサイネージ(電子看板)による情報発信を推進します。</p> <p>また、デジタルサイネージ(電子看板)の活用については、市の内外に周知を図るとともに、より効果的な情報発信媒体になるよう情報発信のコンテンツ・方法について検討します。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	デジタルコンテンツの充実			
	→			
	デジタルサイネージの周知の実施			
	→			
	配信コンテンツの検討			
	→			
	作成			
	→			
	配信			
	→			
具体的な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ○下野市外の人に下野市を知ってもらうために、文化財を含めた地域の観光資源の調査を行い、デジタルコンテンツを充実させます。 ○デジタルサイネージが十分に活用されていない現状を踏まえ、周知の方法、設置場所の見直しを実施します。 ○デジタルサイネージの設置場所に合わせた、コンテンツ(市民向け、観光客向け)を検討し、配信します。 			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 329 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p style="padding-left: 20px;">文化財 HP メンテナンス委託料 126 千円</p> <p style="padding-left: 20px;">文化財 HP 用サーバーレンタル料 203 千円</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>計画期間 (4 年間) 予算額 1,316 千円 (①×4)</p>			
担当部署	<p>産業振興専門部会 商工観光課</p> <p>教育専門部会 文化課</p>			

(3) 市民参加の推進

事業名	① 電子アンケートの実施			
事業概要	<p>第一次計画に引き続き、電子広聴の一環として、特定のテーマに関するアンケートをホームページ上で実施し、結果を公開します。</p> <p>また、多くの部署で実施できるよう庁内での周知を図るほか、効果的にアンケートを行うための市民モニター制の運用を図ります。</p>			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	電子アンケート実施			
	庁内周知			
	市民モニター制の検討		市民モニターの募集・運用	
進捗状況				
具体的な取り組み内容	<p>○必要に応じて各施策に関する電子アンケートを実施します。</p> <p>○各部署での電子アンケートの活用を徹底するため、庁内への実施方法の周知を行います。</p> <p>○効果的にアンケートを回収するために、市民を公募し「市民モニター制」を実施します。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 0円</p> <p>アンケートにはかんたん申請・申込システムを使用します。システム使用料については、P13の「かんたん申請・申込の拡充」に掲載しています。</p>			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			

事業名	② パブリックコメント制度の充実			
事業概要	第一次計画に引き続き、ICTを活用した市民への周知方法、活用方法等を検討し、この制度の充実を図ります。			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	パブリックコメントの実施の周知			
具体的な取り組み内容	○広報紙に加え、ホームページやデータ放送、メール配信システム等の情報伝達媒体を活用した、パブリックコメント実施の周知を実施します。			
計画期間内 予算額(概算)	予算額 0円 現在稼働しているシステムを使用するため、別途予算は発生しません。			
担当部署	企画専門部会 総合政策課			

(4) 地域における情報交流の活発化

事業名	① 自治会・NPO・ボランティア等の市民活動情報の提供			
事業概要	第一次計画で構築した「YOUがおネット」を活用し、地域を支える自治会・NPO・ボランティア活動やまちづくり情報について情報の提供・交流ができる場を拡充し、多くの団体が登録・利用できるように進めます。			
スケジュール	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
具体的な取り組み内容	<p>○市内各団体への「YOUがおネット」の周知を徹底するため、周知方法を再検討し、実施します。</p> <p>○各団体が利用しやすいよう各団体のニーズを確認し、情報化アドバイザーによる利用のフォロー、利用説明会の開催を継続して実施します。</p> <p>○わかりやすい利用マニュアルを作成し、各団体が自立して利用できるようにします。</p>			
計画期間内 予算額(概算)	<p>予算額 1,292 千円/年①</p> <p>内訳</p> <p>市民活動支援システム (Youがおネット) 借上料 1,292 千円</p> <hr/> <p>計画期間 (4年間) 予算額 5,168 千円 (①×4)</p>			
担当部署	教育専門部会 生涯学習課			
関連部署	市民生活専門部会 生活安全課			